

4月 ありませんでした。

5月 0歳児女児保護者より相談。  
母の仕事復帰に伴い、お迎え時間が遅くなることに対して保育士に「月齢が低くかわいそうだからできるだけ早くお迎えに来てあげて」と言われ苦しい思いをした。

対応:園長が母と話をする。小さな我が子を預けて仕事をするを一番かわいそうと思っている母親にとって保育士が責めるつもりで発した言葉ではなかったが、母の思いを汲みとれなかったことをお詫びし、子どもを預ける母の心情に寄り添い、保護者支援の在り方について、全職員で共有する。

6月～10月 ありませんでした。

11月 0歳児女児保護者より要望。  
お迎え時、聞いていたが、オムツかぶれが朝よりひどくなっている。記名しているのに、お友達のオムツをはいて帰っていた。その後の担任の対応に疑問を感じる。

対応:コロナ感染の関係で延期になったが、話し合いの場を設け、配慮が足りなかったことを改めて謝罪し、報告を綿密に行っていくことで納得して頂けた。

12月 3歳児男児保護者より相談。  
園児のサポート、支援の必要性を伝えたことに対する配慮不足と担任への不信感について。子どもの行動について報告を受けるが、母にとっては負担であった。

対応:園長・主任・母と話す機会を設ける。母は、人数の少ない保育園への転園を希望。母の気持ちを汲みとれなかったことを心からお詫びする。又、職員会議を開き、全体の問題として、支援を行うことだけに力が入り過ぎないこと、保護者の立場になって伝えることを確認し合う。

1月・2月 ありませんでした。

3月 1歳児男児保護者より要望。  
夕方のお迎えの時間に、お迎えに来た保護者の車が猛スピードで園敷地内に入り、駐車禁止のところに止め、子どもが危なかったので注意をして欲しい。

対応:双方の話を聞き、防犯カメラにて確認。日々、知らせているが、再度、園内での徐行運転、保護者同士の立ち話、子どもだけで先に行かせない、等の注意喚起を行う。